

平成 30 年度第 1 回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 平成 30 年 4 月 23 日（月） 18：30～20：00

【場 所】 厚田保健センター

【出席者】 12 人（15 人中）

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	築 田 敏 彦	○	委員	加 藤 亞 弓	○	委員	平 賀 敏 和	○
副会長	渡 邊 教 円	○	委員	河 合 徳 秋	×	委員	三 浦 崇 史	×
委員	東 幸 子	○	委員	河 合 保 郎	○	委員	本 吉 俊 一	○
委員	大 内 さつき	○	委員	小 山 玲 子	○	委員	森 田 瞳	×
委員	小笠原 英 史	○	委員	今 光 江	○	委員	吉 村 貴 文	○

※正副会長を除き、あいうえお順

企画経済部～本間次長、三上主任

板谷課長、高木主任

上窪課長、鈴木主査

保健福祉部～櫛引園長

支 所 ～ 西田支所長・相原課長・佐藤主査

今野（地域おこし協力隊員）

事務局 ～ 高田地域振興課長・永塚主幹・今田主査・川村主査

（地域振興課）

【傍聴者】 2 名

【次 第】 1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 情報交流（リラックス タイム）

4. 平成 30 年度人事異動に伴う組織紹介

5. 報告事項

① 道の駅関連情報について

② 平成 30 年度厚田区関連事業について

③ インバウンド対応観光ルート創出事業について

④ 地域おこし協力隊の採用について

⑤ 住民アンケート結果（第 1 弾）について

⑥ 厚田保育園の入所要件について

⑦ 地域公共交通の活性化について

6. その他

7. 閉会

1. 開会

【（厚）地域振興課 高田課長】

開会の前に、河合（徳）委員、三浦委員、森田委員から欠席の連絡があったので報告する。

2. 会長挨拶

【 築田会長 】

道の駅区民パーティーではご協力いただき感謝申し上げます。今年の戸田墓園の桜の開花は早まりそう。

3. 情報交流（リラックス タイム）

- ・厚田港朝市のオープンについて（今委員）
- ・厚浜区民パーティーについて（河合（保）委員、本吉委員、小山委員、大内委員、今委員、渡邊委員）

4. 平成30年度人事異動に伴う組織紹介

【（厚）西田支所長】

- ・別紙厚田支所機構図のとおり
- ・企画経済部に厚田浜益担当が新設された。

【（企）企画経済部厚田浜益担当 本間次長】

- ・厚田区でオープンした道の駅を核として、厚田区浜益区の活性化に取り組んでいく。

5. 報告事項

道の駅関連情報について

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・2ページ参照
- ・厚浜区民パーティーで配布したお土産について。「ありがとうメッセージDVD」は地域おこし協力隊の今野隊員が作成。道の駅に出店または出品している事業者からのメッセージを1時間に編集したもの。また、道の駅をガイドするためのパンフも発行した。委員の皆様にもお渡しするので、ぜひこれらを活用して道の駅の宣伝マンになっていただきたい。また、道の駅に対する声を聴いたら支所まで連絡いただきたい。来てくださるお客様に気持ち良くご利用いただけるよう、できるものは改善していきたい。

【 築田会長 】

- ・秋冬に向けて、道の駅の駐車場では浜風が強くなることが予想される。風にあおられて車のドアが隣の車にぶつかるトラブルが発生すると思われるので、車のとめ方に注意するような看板を置いた方がいいのではないかな。

平成30年度厚田区関連事業について

【（厚）地域振興課 今田主査】

- ・3ページ、4ページ、5ページ参照。
- ・平成30年度予算の中で、厚田区関連の事業について報告。
- ・「道の駅関連」として整備、運営に関する予算が計上された。また、近説遠来を導くために文化財調査や厚田学・浜益学講座の開催や道の駅を核に着地型周遊町づくりの関係予算が前年度に引き続き計上された。
- ・「子ども子育て関連」では学校統合に向け施設整備のための予算が計上、発足地区のスクールバス入れ替えのための予算も計上された。
- ・「移住・定住促進関連」では継続事業として空き家活用促進事業が予算計上されている。厚田区でも利用実績があり、地域の空き家活用、定住策として有効なので、利用を考えている方がいればご紹介したい。
- ・「医療福祉関連」では、厚田浜益地区の福祉施設の従業員確保のため、雇用の一部を助成するための経費や、厚田中央クリニックのトイレの多目的化とバリアフリー化のための予算が計上された。
- ・厚田支所所管の事業では、地域振興基金として「あつた水彩画展芸術文化振興事業」「厚田150年記念事業」が計上されている。

【 築田会長 】

- ・漁業に就職した人が花川から厚田に移住するという情報があつた。委員の皆様もこのような助成事業があるということをPRして欲しい。

インバウンド対応観光ルート創出事業について

【（企）商工労働観光課 板谷課長】

- ・6 ページ、7 ページ参照。
- ・北竜町のひまわり祭りに訪れている多くの台湾人観光客をターゲットとして、オロロンラインを活用して石狩市・留萌市・増毛町・北竜町への周遊促進を促す事業。今後、観光素材の洗い出しや受け入れ課題の整理などを行う地域会議を開催予定。地域協議会にもご協力をお願いしたい。

地域おこし協力隊の採用について

【（厚）地域振興課 川村主査】

- ・8 ページ参照。
- ・5 月 1 日付けの地域おこし協力隊の採用が決定したのでご報告する。江崎勇人（えざきはやと）さん、25 歳。専門学校での実習で濃昼山道を訪れ、厚田での活動に関心を持ったとのこと。厚田での活動は自然環境活動などを通して地域を盛り上げていく予定。着任後、地域を廻るので皆さんのご協力をお願いしたい。

住民アンケート結果（第 1 弾）について

【（厚）地域振興課 今田主査】

- ・9 ページ、10 ページ参照。
- ・4/10 にアンケート会議を開催。多くの回答をいただいたことに対するお礼、今後、アンケート結果を年内中に分析し、さらに地域課題を抽出し、来年 1 月には最終報告することなどを早期に地域にお知らせするため、次回の回覧で周知することになった。

厚田保育園の入所要件について

【（保）厚田保育園 櫛引園長】

- ・11 ページ参照。
- ・従来は年度内に満 3 歳になる子どもを対象としていたが、今年度からは満 2 歳になった時点で入所できるよう要件を見直したのでお知らせする。また、4 月から 1 名、5 月から 2 名の保育士が新規採用となったことを併せてご報告する。

【 小山委員 】

- ・新しい保育士が 2 名配属されるが、住居の手配はされているのか？

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・5/1 に 2 名の正職員（保育士）が厚田保育園に着任する。1 名は家族と、1 名は単身で来るので職員住宅を用意した。
- ・4/1 採用の正職員（保育士）については、実家が厚田であるため、自宅から通勤する。

地域公共交通の活性化について

【（企）企画課交通担当課 上窪課長】

- ・石狩市の人口の推移は平成 17 年をピークに減少。2045 年には 37,642 人と予測。
- ・日常生活の足の確保は今後においても必要。
- ・厚田区では、現在、浜益厚田間のデマンドバスと、厚田の有償運送が活用されているが課題もある。
- ・昨年、「石狩市地域公共交通活性化協議会」を設置し、厚田区からも 2 名の委員が入って協議している。
- ・また昨年 10 月に花川地区で遊歩道を活用した自動運転の走行実験を行い、今度の交通手段の検討を行った。
- ・さらに、運輸企業との連携により、宅配便や買い物等の配送の仕組みについても検討を進めていく。

○次回の日程について

平成 30 年 5 月 22 日（火）18 時 30 分～ 望来コミュニティセンターみなくる

平成 30 年 5 月 22 日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 築 田 敏 彦